MIRAIT ONE

News Release

2026 年 10 月 8 日

株式会社ミライト・ワン

【株式会社ミライト・ワン】
第 48 回技能五輪国際大会で長尾陸選手が敢闘賞（4 位）を受賞
～新設の「無人航空機システム」職種で日本初の快挙！～

株式会社ミライト・ワン（本社：東京都港区、代表取締役社長：菅原英宗、以下ミライト・ワン）は、「第 48 回技能五輪国際大会」の「無人航空機システム」職種において、当社の長尾陸選手が敢闘賞（4 位）を受賞したことをお知らせいたします。

本大会は、2026 年 9 月 22 日（火）～27 日（日）に中国上海にて開催されました。今大会より新設された同職種における日本代表としての入賞は「日本初」であり、あわせてミライト・ワン グループの歴史においても、世界大会での賞獲得は初めての快挙となります。

技能五輪国際大会は、原則 22 歳以下の若手技能者が世界一を競う大会であり、第 48 回となる今大会には 70 以上の国・地域から約 1,400 名の選手が参加しました。今大会より新設された「無人航空機システム」職種には、11 の国・地域からトップレベルの選手が出場しました。

本競技は 4 日間で、①機体の組み立てと手動飛行試験、②故障診断と修理、③自律プログラミングと飛行計画、④高度操縦とビジョン技能、⑤プロトタイピング・モデリング・取り付け、⑥実運用課題という全 6 つの課題から構成されています。これら多岐にわたる工程を選手が一人で対処する必要があり、ハードウェアとソフトウェア両面に対する高度で総合的な技術力が問われる種目です。

本職種の日本代表に選出された長尾選手は、ミライト・ワン グループの株式会社ミラテクドローンに所属する日本代表エキスパート・松井流星氏の指導のもとで訓練を重ね、本大会に臨みました。競技の結果、長尾選手は標準化点 715 点を獲得し、敢闘賞（Medal of Excellence）の水準（700 点以上）を大きく上回るとともに、銅メダル（719 点）とわずか 4 点差という成績で敢闘賞（4 位）を受賞いたしました。

この度は、長尾選手への多大なるご声援とともに、国内のドローン技術に関わる多くの企業様から温かいご支援・ご協力を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。

ミライト・ワンは今後も、2028 年 11 月に愛知県で開催される第 49 回技能五輪国際大会に向けた若手選手の育成に取り組むとともに、本大会で得た知見をドローン関連事業や社内人材の育成に展開し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

＜長尾陸（ながお・りく）選手　略歴＞

2004 年生まれ、大阪府出身。
グループ会社である株式会社アストエンジに入社。2025 年に株式会社ミライト・ワンへ出向し、技能五輪「無人航空機システム」職種の訓練を開始。2026 年 1 月に日本代表に選出。

＜株式会社ミライト・ワンとは＞

株式会社ミライト・ワンは、1946 年に創業し約 80 年にわたる歴史を持つ、様々なインフラを創り・守る企業です。これまでの通信インフラ建設で培ってきた豊富な経験と技術力をもとに、近年では、エネルギー分野や交通分野といった社会のインフラも創り・守り続けています。通信、電気、建築、土木などの技術を活かし、地域や企業の DX 化、グリーンエネルギー活用の推進など未来に繋げる街づくり・里づくりに取り組んでいます。″技術と挑戦で「ワクワクするみらい」を共創する″というパーパスのもと、人々の暮らしを豊かにする新たな価値創造と持続可能な社会の実現を目指しています。

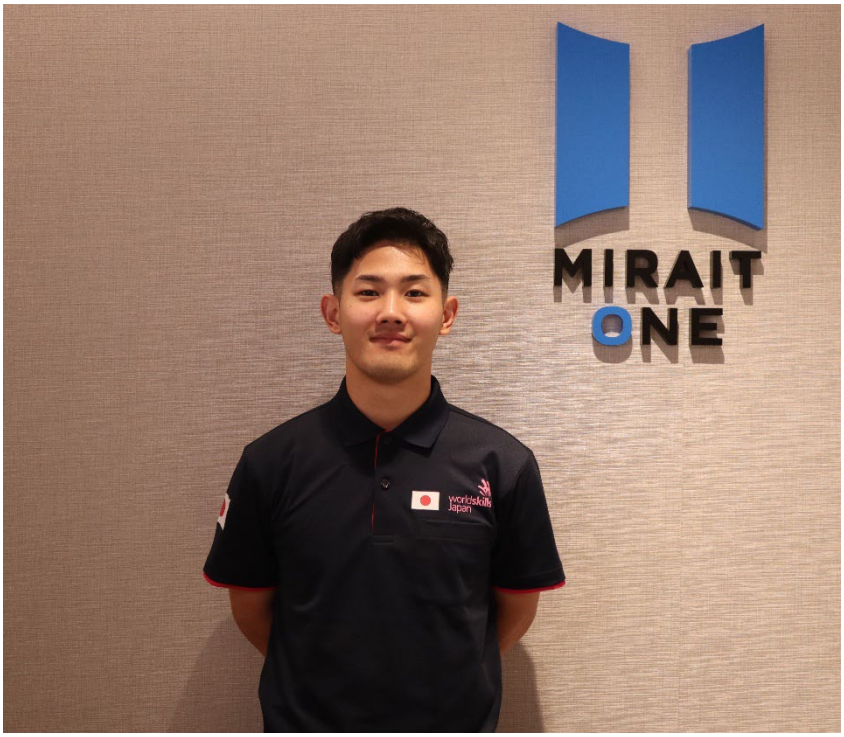
【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社ミライト・ワン
経営企画本部　広報部
TEL: 03-6807-3120
FAX: 03-5546-2967
URL: https://www.mirait-one.com/

＜別紙＞



出典：WorldSkills.jp（公式 X）

※画像の使用・転載の際は出典を明記してください。



以上